

「感動塾・みちくさ」に参加しました。

広島市西区の三滝少年自然の家（三滝 8/16-18）と広島市安佐北区の青少年野外活動センター（野活 8/18-20）で行われた感動塾・みちくさの初日の開塾式出席と午後の活動見学を行いました。

三滝は「風」、野活は「植物」をテーマに、講師のご指導のもと、施設の職員や大学生ボランティアの皆さんと一緒に、実験したり観察したりして楽しく学んでいました。

### <三滝少年自然の家>

開塾式に続いて、アイスブレイクタイムで新聞紙を使ったパズルと陣地ゲームが実施され、3日間過ごす班の仲間とあっという間に仲良くなっていました。

**日 時： 8/16（金） 10:15～8/18（日） 14:00**

**テ マ： 『風』のふしぎ発見！感動体験**

**参 加 者： 小学4年生～6年生 36名**

**1日目 午前 開塾式**

**午後 「風が吹く原理に関する基礎実験」**

上昇気流が発生するしくみ、空気砲づくり、滑空のしくみなど

**「上昇気流の利用、夏の星空観察」**

空に浮かぶランタンづくり、星空観察

**2日目 午前 「風の利用①（植物編）」**

種子模型づくり、ソーラーバルーン・グライダーづくりなど

**午後 「風の利用②（動物編）」**

バタバタ飛行機づくり、滑空や飛翔の実験・観察

**「キャンプファイア」**

**3日目 午前 「風とエネルギー」**

風力発電機づくり

**「まとめ・ふりかえり」**

**午後 閉塾式**

続いて、テーマである「風」について、講師による「宙に浮かぶ風船」

のデモンストレーションが行われました。送風機の上の空間に留まる風船が送風機を傾けても浮かんでいる現象に子ども達から「えーっ！」「なんでー！」と大きな声が上がリ、「風」のひみつへの導入はばっちり成功です！  
続いては、送風機の吹き出し口から離れて浮いていた発泡スチロールの球を、吹き出し口にくっつけるとどうなるかという実験です。吹き飛ばすと思っていたボールがくっつくのを見て、みんなびっくり！風がものを捕まえる不思議な現象から科学への興味に導くととても良い実験でした。

興奮冷めやらぬ中、昼食の時間がやってきました。初日は、みんな大好きカレーライス！魚のフライや野菜、冷たい桃の凍ったゼリーのデザート付きで、栄養満点です。カレーライスのおかわりは争奪戦、育ち盛りの子ども達は楽しそうに食事をしていました。

午後からは、いよいよ「風」のひみつに迫るプログラムが始まりました。風がどうやってできるのか、風って一体なんだ？をみんなで考えた後、「風」を体感するため、小さな風車を作ってアルコールランプによりできた空気の流れで風車を回して上昇気流のできる原理を知ったり、飛行機のつばさを作って扇風機の前で浮かせる実験をしてどうして飛べるのかを知ったりしました。

続いては、ペットボトルと風船を使って空気砲を作り、班対抗的当てゲームを実施した他、段ボール空気砲の風を受けるなど、楽しみながら空気力を学んでいました。



■アイスブレイク 班対抗ゲーム



時間を競う「新聞紙パズル」  
隣の班がちぎったパズルを元通りに！



面積の広さを競う「陣地ゲーム」  
じゃんけんに負けたら新聞紙を半分。メンバー  
全員の足が乗り5秒間静止できたらセーフ！

■風の基礎実験



風はどうやってできる？風ってなんだろう？



班対抗的当てゲーム  
作戦会議に余念なし！



全集中！狙って狙って！



各班、3回チャレンジ  
結果発表！

	1	2	3
1	60	340	375
2	285	445	570
3	120	340	370
4	180	375	355
5	200	405	420
6	90	335	55



**<野外活動センター>**

開塾式は、保護者の皆さんも参加され、お子さまを見守っておられました。閉式後、保護者を見送ると、少し寂し気な参加者もおられました。続いてのアイスブレイクでキャンプネーム（各自が付けたあだな）を紹介した後、手品「不思議な時計盤」等を楽しみ、みんな緊張がほぐれ、講師の問いかけに積極的に発言するなど、元気いっぱいの姿が見られました。

**日 時： 8/18（日） 11:00～8/20（火） 14:00**

**テ ー マ： 「うしずサイエンスクラブ**

**～草木（植物）について学ぼう～**

**参 加 者： 小学3年生～4年生 30名**

- |             |           |                       |
|-------------|-----------|-----------------------|
| <b>1 日目</b> | <b>午前</b> | <b>開塾式</b>            |
|             |           | 活動①「草木（植物）とは」         |
|             | <b>午後</b> | 活動②「草木（植物）観察」         |
|             |           | 活動③「仲間づくりレク」「手持ち花火大会」 |
| <b>2 日目</b> | <b>午前</b> | 活動④「夏の野菜観察・収穫」「野外炊飯」  |
|             | <b>午後</b> | 活動⑤「間伐体験」             |
|             |           | 活動⑥「キャンプファイヤー」        |
| <b>3 日目</b> | <b>午前</b> | 活動⑦「葉脈標本づくり」「小枝クラフト」  |
|             | <b>午後</b> | 閉塾式                   |

続いて、テーマである「植物」について、基本的なことを知るため、

クイズ形式で 4 問の問題にチャレンジしました。

1 問目は、ワークシートに書かれているイネやカブトムシ、トマト、ヘビ等 11 種類の生き物のなかから、草木（植物）を選び○をつけるクイズです。これはみんなばっちり正解していました。2 問目は、植物（トマト）動物（イヌ）を比べて、「イヌにはあるけど、トマトにはないもの」「イヌにはできて、トマトにはできないこと、また、その逆」などを考えるものでした。

「鳴く-何も言わない、動ける-動けない」等、少ししか思い浮かばない中、子ども達はどんどん意見を出し合います。なんて柔軟なんだろうと感心している中、「植物は光合成をして酸素を作る」との発言があり、講師が解説を行いました。続いての問題は、植物のからだのつくりについて、それぞれの部分の呼び方「葉」「実」「根」「幹」「枝」等をワークシートに書き込みました。みんな大正解です。最後の問題は、植物と人との関わりについて考えるもので、ワークシートに書かれているステーキランチの中で、植物が無くなると消えてしまう食材に丸印をつけるというものでした。最後まで残った牛ステーキでしたが、丸印をつけている人も。講師が理由を聞くと、牛の餌の飼料がなくなってしまったら、牛肉もなくなってしまおうと回答。深く考えが及んでいることに感嘆しました。

ここで午前の部終了、昼食は各自持参したお弁当をみんな一緒に食べ、午後の植物観察に備えました。

13:30 に午後の活動が開始されました。「草木（植物）の花や葉について調べよう」とのお題の下、講師より 4 つのミッションが与えられました。①いろいろな色の花を探してレジ液での花の標本づくり、②形の違う 5 種類の葉を探してしおり作成、③30cm 以上の大きな葉を探す、④いろいろな幹（樹皮）の模様を探して樹木拓本作成。みんなは、屋外に出て、班ごとに採集し、余裕のある子は樹木拓本にチャレンジしていました。

これからの活動を通して、植物に今まで以上の興味を持った様子でした。



■草木（植物）についてクイズを考えながら知ろう



植物はどれ？



イヌにできてトマトにできないことって？

■草木（植物）の花や葉について調べよう



あっ、あれ！見つけた



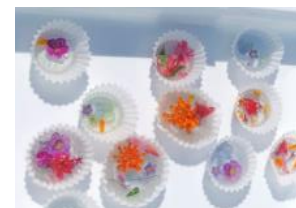
採取した植物でしおりづくり



完成！



みんなが採取した葉っぱや拓本の紹介「いろんな葉の形、大きい葉も長い葉もあるね！シダの葉の枚数はどこで数えるのかな？」「拓本も上手にできたね！」



色とりどり、レジン液での標本



\*「感動塾・みちくさ」とは

子どもたちが身近な生活の中にあるものを題材として、仲間づくりを行い、協力・創意工夫することにより、未知なる物への興味を喚起し感動する心を育むこと、合わせて科学や技術への興味、関心を高めることを目的とした事業であり、1998年度から実施している。公益財団法人広島市文化財団との共催。

(本郷)